



学校だより

横浜市立六つ川台小学校

5月号

令和2年5月8日

URL:<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/mutsukawada/>
E-mail:y3mutukd@edu.city.yokohama.jp



しつないがくしゅう おすすめ室内学習ゲーム

こう ちょう ほんま あきら
校長 本間 明

ばしょ と どうぐ つか しつない ふたり がくしゅう みっ しょうかい
場所を取らず、道具もほとんど使わない、室内で2人からできる学習ゲームを3つ紹介します。

■ 言葉集め

テーマを決めて、お互いに言葉を書いていくゲームです。テーマの決め方ですが、たとえば「最初に『あ』のつく言葉」ということで、足、あひる、アメリカ……などと順番に言っていきます。外にも「動物」ということで、犬、猫、うさぎ、ライオン……などと言っていく。「走るもの」ということで、馬、バイク、マラソン選手などと言っていく。テーマの決め方は自由に工夫してみましょう。誰かが言った言葉はもう言えませんが、出た言葉を紙に書いていくと「その言葉もう出たよ」「いや、出てないもん」などともめることをさけることができます。

■ 3文字しりとり

3文字の言葉でしりとりをしていきます。りんご→ゴリラ→らっぱ→パンダ→だんご、というように、3文字の言葉ならば何でもオーケー。やってみると分かりますが、これが2文字しりとりや4文字しりとりだと一気におぼつかしくなり、続きません。3文字しりとりがいちばんです。やはり、もめないために出た言葉は紙に書いておくといいでしょう。

■ 漢字ビンゴ

3×3の9マスに漢字を書き、お互いが書いたものは見えないようにします。そして、交替で漢字を書いていきます。人が言った漢字が、自分の書いた9マスの中にあつたら○を付けていきます。そうやって続けていき、いちばん早く縦横ななめのどれかに○が3つ並んだ人の勝ちです。この時、マスに書いてある漢字にルールを決めておかないと、なかなか勝負がつきません。たとえば、「この本のこのページに書いてある漢字の中から選ぶ」「1年生で習う漢字の中から選ぶ」などというようにルールを決めるといいでしょう。

ビンゴを使った学習ゲームにはバリエーションがあります。まずは、4×4で16マスにしたり、5×5で25マスにしたりと、マスを増やすやり方。これが、6×6の36マス以上に増やすとなかなか勝負がつきませんから、多くても25マスが良いです。また、漢字ではなく、A B C ~ Zまでのアルファベット、虫、花、県名、国名、歴史上の人物、クラスメートの名前などと、いろいろ応用が可能です。学習を離れ、アニメのキャラクター、アイドル、漫画の題名などでやってみるのも面白いです。

家庭で過ごす時間が長くなり、どうやって過ごそうか悩んでいる人も少なくないと思います。今回は簡単な室内学習ゲームを紹介しましたが、少ない人数でできるもの、道具がなくてもできるものなど、家庭内で過ごす方法は探せばまだまだ見つかります。ぜひ、家の中でも楽しく過ごすことを工夫して、学校が再開されるまでのこの毎日を楽しんでいきましょう。